

2期生：カンボジア（2012年8月）

2期生はカンボジアのコンポントム州で調査を行いました。

訪問した村々にはたくさん子ども達でしたが、不思議と彼らのお父さん、お母さんの姿があまり見られませんでした。調査から浮かび上がってきたのは、貧しさ故に、両親が都市部へ、あるいは隣国へと出稼ぎに出てしまっているという事実でした。多くの家計で、数ヶ月から何年間もお父さんやお母さんに会っていない子ども達に出会いました。そこで調査でお世話になった松岡先生（パンニャサストラ大学）が、子ども達の教育支援を行っていたので、その活動のサポートをしようと募金活動を行い、30万円の募金を集め、松岡先生に手渡すことが出来ました。

